取り扱い上の注意

- 直射日光の当る場所、極度の高温・多湿の場所での保管及び使用は素材が著しく劣化することがあります。長期保管しないで下さい。
- 火のそばに置くと劣化または、変形することがあります。
- 甲皮の汚れを取るためには、水で濡らした布を用い、靴クリーム等の保革油を用いる必要はありません。
- 乾燥するときは、陰干しにして下さい。
- 濡れた路面、タイル床、油が含まれた場所などでは、滑る恐れがありますので注意してください。
- 足の形には個人差があり足に合わない靴の直用は事故や健康を損なう原因ともなりますのでご注意ください。
- 現在の染色技術では、水濡れや多量の発汗・摩擦などにより色落ちすることがあります。